



平成28年3月18日

「ゲノム医療市民フォーラム（仮称）」を開催

岡山大学病院は5月29日、市民フォーラム「ゲノム医療市民フォーラム（仮称）」を本学鹿田キャンパス Junko Fukutake Hall（通称：Jホール）にて開催します。

本フォーラムでは、遺伝子（ゲノム）医療の中核を担う「岡山大学病院バイオバンク（以下、岡大バイオバンク）」の取り組みを紹介。中でも岡大バイオバンクが取り扱う遺伝子などの最新医療情報や、健康な生活習慣に関する情報を提供します。科学や遺伝子に興味のある親子や学生など、幅広いターゲットに対し遺伝子に関する情報をわかりやすく解説し、大学の担う「医療に基づく社会貢献」に寄与します。

<概要>

岡山大学病院では「岡大バイオバンク」と一体となって遺伝子（ゲノム）医療を推し進めています。この度、岡山大学病院はゲノム医療等の最新医療情報、健康な生活習慣に関する情報を岡山の皆さまに提供するため、5月29日（日）に岡山大学Jホールにて市民フォーラムを開催します。

本市民フォーラムでは、患者の方はもとより、親子や学生など幅広い市民の皆さまに生活習慣や遺伝に関する情報をわかりやすく解説します。親子の遺伝や、遺伝子に関する身近な事柄（耳垢遺伝子のはなし、お酒をたくさん飲める人と飲めない人の遺伝子の違いのはなしなど）にもフォーカスを当てます。本市民フォーラムを通じて、岡山大学病院が有する遺伝子に関する情報や、遺伝子を保存する設備等の情報、薬の臨床試験のしくみや大学病院の取り組みなどについて、皆さまに親しみをもってもらいたいことが大きな目標です。

岡山大学病院は平成25年度に厚生労働省の臨床研究品質確保体制整備事業に採択され、また岡山大学大学院医歯薬学総合研究科は平成26年度に文部科学省の橋渡し研究加速ネットワークプログラムに採択されました。これらを受け、臨床試験・治験に用いる新薬や医療機器の研究開発を行うための体制を整えてきました。整備事業の一環として平成27年4月に部分稼働、7月より本格稼働した「岡大バイオバンク」では、患者からご提供いただいた血液や尿、体の組織（臓器の一部から得られた検体）や医療に関する情報資源（検査データやお薬の情報など）を保存、管理する設備を有しています。



<お問い合わせ>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（医）

臨床遺伝子医療学講座

教授 豊岡 伸一

准教授 富田 秀太

（電話番号）086-235-7436

（FAX番号）086-235-7437

岡山大学病院新医療研究開発センター

講師 櫻井 淳

（電話番号）086-235-6504

（FAX番号）086-235-6505